

緊急!

大滝湧水の隣に メガソーラーが できるって本当?



知っていますか?

上笹尾と下笹尾の水道水は大部分が大滝湧水から来ていること。

大滝湧水の問題は、小淵沢の地元三区の住民総意による賢明な解決が望めます。

そのために、まずはこの問題の経緯と現状について、広く地域みなさんと情報の共有をしようと考えます。

地元住民の方や関心の有る方はどうぞお誘いあわせのうえ、お集まりください。お待ちしております。

大滝湧水周辺の
メガソーラー計画の現状を知り
今後を考える住民の集い

参加無料

第1回

3月8日[火]
19:00~20:00

会場

上笹尾公民館

第2回

3月12日[土]
13:30~14:30

会場

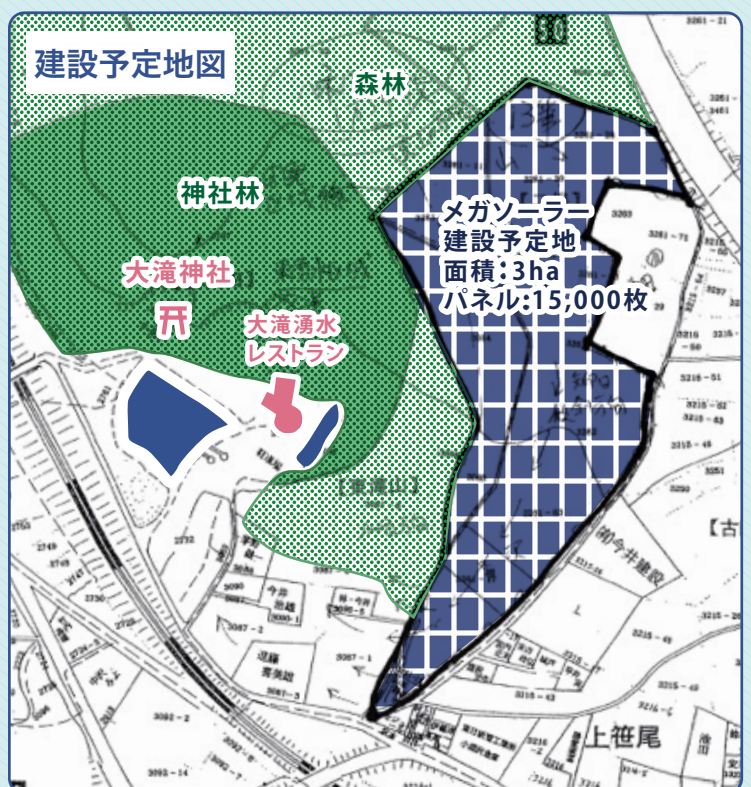
生涯学習センター
こぶちさわ 軽運動場

内容

- ・経過報告 ・森の伐採による影響
- ・メガソーラーによる周辺への影響 ・意見交換

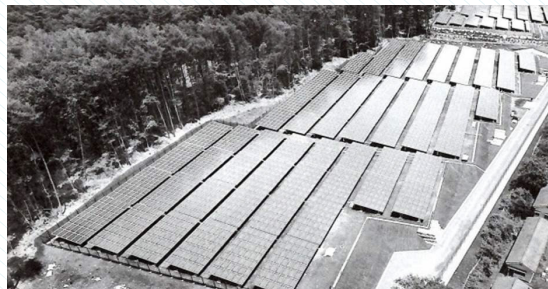
主催/大滝の湧水と森を未来につなぐ会

0551-36-2636(ヒラタ)



大滝湧水の隣に約 15,000 枚のメガソーラーが建つ!?

現在、小淵沢町上笹尾の大滝湧水隣接の林地に売電目的の業務用太陽光パネル建設の計画があります。約**3ha**の森にパネル**15,000枚**に及ぶメガソーラー設置の計画です。



平成26年に小淵沢町上笹尾篠原地区に建設された2.5haのメガソーラー(パネル7,000枚)[太陽光発電を考える市民ネットワークのHPから]

水道水、農業用水への影響は!?

上笹尾、下笹尾、松向などの地区は、古くよりこの湧水から多大な恩恵を受けています。江戸時代には、周辺の森は水源を守るために、伐採が禁じられた**御留林(おとめばやし)**として管理されていました。現在も水道水・田んぼの水は大滝湧水から来ています。

森林の伐採・抜根によって、湧水の水脈は必然的に影響を受け、**水量の減少・水質の悪化**、また保水力を失った傾斜地に降る大雨や**土砂による災害**、あるいは**健康への影響、火災や感電**。さらには、本来美しいはずの**自然景観を損なう**ことなど、さまざまな問題が危惧されます。



名水100選はどうなるの?

同時に、大滝湧水は、環境省の**日本名水百選**の中に数えられる八ヶ岳湧水群の一つで、古くから信仰を集める大滝神社とともに、県指定の「**やまなしの森林100選**」であり、山紫水明をうたう北杜市の中で、特別の意味を持つ象徴的な場所でもあります。

人々のいのちと生活に深く関わる森林がメガソーラー建設によって**皆伐**されようとしていることについて、みなさんはどのようにお考えでしょうか。



日量22,000tの水が流れ落ちる。江戸時代には、水源を守るために、伐採が禁じられた御留林(おとめばやし)だったと言われています。

私たちができることは?

2016年2月12日[金]午後小淵沢で行われた上笹尾・下笹尾・松向の3区長と東京の事業者(株式会社サイトオン)との話し合いでは、事業中止が強く要請されたにもかかわらず、事業者は工事開始を強硬に主張しています。この問題は、すでに山梨日日新聞等で報道されましたが、計画の詳細は不透明で、今後の行方が大いに危惧されます。

もっと多くの住民が関心を持ち、声を上げることで、状況を変えられる可能性があります。そこでまずは、この問題の経緯と現状について情報を共有し、みなで知恵を出し合い、人の輪を広げていきましょう。

この問題が、2016年2月13日(土)の山梨日日新聞にて取り上げられました。



建設予定地の森林。